

## 子ども食堂

# 校内カフェ Rainbow 虹色実行委員会



2019年5月から地域のお母さんたちで始めた団体です。子どもたちが朝から元気になり、笑顔が生まれるコミュニケーションの場を作りたいという思いで立ち上げました！！

代表の菊地純子さん（真ん中）は、「地域の人たちはいつでもあなた達を見守っているよ」と、温かいまなざしでお話いただきました。

## 柳生中学校子どもたちのコミュニケーションの場づくり

思春期真っ只中の子どもたちは、その日の体調や家庭の状況により、朝ご飯を食べてこない子が少なからずいました。また、子ども同士の横の繋がりも希薄になっているなあと、感じていました。その現状をどうにかしたい！と、いう思いから学校と協力し合い、子どもたちのコミュニケーションの場を提供すべく活動をしております。

## 初回活動のようす



活動初めは資金は無かったけれど、地域の企業さんから寄贈や材料を分けてもらったり、地元の農家さんからは野菜などを提供してもらいました。地域と共に子どもたちを支えています。



朝 7 時 20 分の開店前から、生徒たちが並んでいました！

これまでの活動

洋食屋「ハチ」の  
ハンバーグ!



提供してもらった材料や  
野菜などをボードに書いて  
紹介しています。



美味しい料理をちょっと紹介  
これまで全て**無料**で提供してます!



おなか空いても、順番守って  
います



2021年10月の活動です  
柳生小学校でお弁当配布しました！



コロナの影響により、今の活動はお弁当を作って配布しています。今回はチキンカレーを150食用意しました。1時間前から並んでいた子どもも居て、あっという間に完売しました！

取材を終えて・・・

地域のお母さんたちが、子どもたちのために学校と地元の企業や農家の皆さんを巻き込んでの、活動する姿に感激いたしました。これが地域連携の良い手本となると思います！ 菊池代表が熱く語っていた「子どもたち同士のコミュニケーションの場」をつくる為にみんなで活動してゆく、こんな子ども食堂があっても良いな、と感じました。このような活動をいろいろな地域で広げてゆくのは私たちにも出来ます！子どもたちのために我々も行動しなければならないと感じました。

取材協力： 虹色実行委員会の皆様      取材： Pフェース特集部会（今野、木村）